

アクティブ・ラーニング

ポイント

- 生徒参加型
- 言語活動
- OUTPUT

数学 A



地学基礎



総合クラフトデザイン



国語 (小論文)



産業社会と人間 B



福祉基礎 (介助実習)



ピア・サポーター養成講座



オーラルコミュニケーション



地理 A



フードデザイン



化学基礎演習



1 進路実績 (12期生 (現3年生))



現在、3年生は受験の真っ最中です。10月中旬から公募制推薦入試が始まっています。放課後の自習室では、多くの生徒が学習に集中しています。本校では、豊富な選択科目や講習で問題演習を行い、入試対策に取り組んでいます。また、個別に、入試科目に対応する学力、プレゼンテーション能力を伸ばすための特別指導を行っており、順調に進路実現に向けて前進しています。

10月下旬の段階で、すでに、立命館大学、京都産業大学、摂南大学に合格者が出ています。また、看護系でも、すでに、摂南大学、四條畷学園大学への合格者が出ました。

いよいよ、これから本番です。11月、12月の公募制推薦入試、年明けの大学入試センター試験、その後の一般入試に向けて着々と準備中です。

2 卒業生の今

私は今、龍谷大学に通いながら、ワタナベエンターテインメントという事務所に所属し、劇団 Patch の一員としてお芝居をしています。高校3年のときにオーディションを受け、運良く合格してからは、演劇やラジオ番組など様々な活動を行っています。そして、今年は、朝の連続テレビ小説『あさが来た』に出演させていただいています。本当に夢を見ている気分です。連日、撮影に参加し、出演者及びスタッフの皆様と一緒に作品づくりに励んでいます。大学との両立は大変ですが、充実した毎日を送っています。

もともと内気だった私が、人前に出て何かをする喜びを実感して前に踏み出せたのは、体育祭で団長をしたとき、文化祭で劇をしたとき等でした。芦間高校の行事は、笑って泣けて、本当に楽しいです。もちろん、勉強は欠かせません。芦間高校では、自由に科目を選ぶことができ、生徒の進路・興味・関心に応じた多種多様な時間割を組めるのが魅力の一つです。また、部活動も盛んです。空手道部の部長をしていた私は、「もっと空手を知ってもらいたい!」という気持ちから、誰でも空手を楽しんでもらえるようにと、練習

俳優 竹下健人さん



第8期生 門真市立第七中学校卒業

メニューを顧問の先生と相談して工夫し、その結果、活気ある部にすることができました。勉強と同じくらい多くのことを学べる部活動は、ずばり、チャレンジの場だと思います。

どうしても叶えたい夢や目標があっても、実現させるためにはどうすればいいか、迷っている方もいるでしょう。でも、焦ったり諦めたりする必要はありません。何事にもタイミングがあり、自分から運を引き寄せることができるからです。絶対にその夢が実現できるという保証はないかもしれませんが、夢は絶対に諦めてほしくありません。可能性を広げるためにも、たくさんの方のことを学んで、夢を持ち続けてほしいと思います。私は、芦間高校で、「自分の色彩 (いろ) で輝く」ことの素晴らしさに気づきました。皆さんも、芦間高校で、学生生活を謳歌してみませんか?

3 中学校の先生方が学校説明会に来られました。

8月21日(金)の午後に、中学校の先生方を対象とした学校説明会を開催させていただきました。共生推進教室説明会を含めて、39校43名の中学校の先生方が来校されました。アンケートの回答を拝見しますと、受験生(3年生)のことを大切に考えておられる先生方のお気持ちがひしひしと伝わってきました。さらに、本校に在籍する元生徒さんのことを、今でもとても気にかけておられました。本当にありがたいですね。私たちもそのような気持ちをいつまでも持ち続けたいと思います。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。中学の先生方に改めて感謝申し上げます。



4 フィールド・トリップ (大学見学) を行いました。

9月16日(金)、1年次の「産業社会と人間」の授業やHRで考えてきた自分の将来について、さらに考え方を深めるために、本校のキャリア教育の一環として大学を訪問し、ガイダンスやキャンパスツアー・施設見学を行いました。訪問させていただいた大学は、近畿大学、京都産業大学、京都光華女子大学、京都看護大学です。大学のスタッフの皆様、本当にありがとうございました。

生徒の感想

今回、実際に大学を訪問して、以前に比べてはつきりと大学に行きたいという気持ちになりました。高校に入学してからすぐに大学の話になり、正直どうしていいかわからなかったときもありましたが、大学の方の話を聞き、進学に向けてしっかり勉強していこうと思うようになりました。

大学生の生き生きとした表情を見て、私もあんな風になりたいと思うとともに、自分のやりたいことを続けられるよう、強い気持ちを常に持とうと思いました。そのためにも、勉強はもちろん、今しんどいと感じることも、諦めずに克服していきたいです。自分の将来のために、意識を高くして頑張っていきたいと思います。



5 オープンスクールへのご参加、ありがとうございました!

11月7日(土)と11月21日(土)、オープンスクールを本校にて開催させていただきました。おかげさまで、両日合わせて900名以上の方々が来られました。本校のオープンスクールは、生徒が中心となって運営しています。アンケートでも「生徒が主体となっているのがよかった」「生徒が明るく、雰囲気よかった」等の感想を多数いただき



ました。そして、このようなたくさんの方々にお越しいただいたこと、無事に皆様のご協力でオープンスクールが開催できましたことなど、本当に感謝の念に耐えられません。また、アンケートにおいて、様々なご意見をいただきました。参考にさせていただき、今後の取組みに活かしていきたいと思っています。本当にありがとうございました。

6 人権教育講演会



10月1日(木)、シンガーソングライターであり、ご自身が「社会貢献エンターティナー」と称されている松本隆博さんをお招きし、人権教育講演会を開催しました。体育館のステージで、スクリーンに映像を映しながら、音楽やご自身の様々なエピソードを通して「生きるとは?働くとは?」というテーマで講演をしてくださいました。とても心温まる内容で、生徒たちも、同氏の言葉や音楽に感銘を受けていました。自分の将来を考える上で、周りの人との人間関係づくり、コミュニケーションの大切さや物事に取り組む姿勢を見つめるよい機会になったと思います。松本隆博さん、本当にありがとうございました。

7 共生推進教室 (Breeze) の進路に向けての取組み (職場実習)

共生推進教室 (Breeze) の3年生は、2学期に入ると進路の実現に向けての職場実習が本格化します。1・2年次からこれまでに4回以上の実習を実際の職場で経験し、仕事の楽しさや厳しさを知ったり自らの適性を考えたりするなど、働くために必要な様々なことを身に付けてきました。また、夏休みには、ハローワークを訪問して、就労への意識と意欲を高めてきました。この時期の実習は、就労に向けての試験という意味合いも含んだ大切な実習です。職場では、緊張しながらも、学校生活で培った力を発揮して、よい評価をいただけることも増えました。めざす進路はそれぞれ違いますが、Breeze3年生も芦間の仲間と同じように目標に向けてがんばっています。

